

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

先日、久々に千秋公園へ行きました。ふくらみはじめた桜を愛でながら、復元された本丸入口の表門を眺めつつ、慶長のころを偲ぶ思いでした(平岡きみゑ 68歳・八橋)

私は生まれも育ちも秋田で、

毎年この時期は桜を見に千秋公園へ行きます。でも、与次郎稲荷の事は知りませんでした。今回の広報を見て、子どもと散歩がてら探検してみようと思

います(小原紀子 35歳・新屋) 連休を利用して久しぶりに

里帰りしました。都会の時の移り変わりの速さに驚いてしまい、秋田の良さ、人々の温かさを再確認した里帰りでした(三浦初江 51歳・千秋)

約三年ぶりに秋田市へ戻ってきました。やっぱりいいですね！とても住みやすくて、

秋田市民となって幸せをかみしめています。広報あきたの表紙の写真ってスゴクGood!

今後楽しみたいです(藤原真綺 26歳・將軍野)

都会で、大人に成長！秋田で成人式を迎えた姪が社会人

になり、携帯電話で祖母を励まし「何事もあきらめちゃダメ」(今野啓子 47歳・仁井田)

家庭園芸の季節となりました。家族で楽しめる健康的なレジャーとして、太陽の下で汗を流して育てた新鮮な野菜を収穫して食べる喜びは、な

にもものにもかえがたい(柏木武男 74歳・泉)

ガーデニングの楽しい季節になりました。手をかけた花がきれいに咲くとストレス解消にもなります。美しいものは誰が見ても美しい。心が洗われる感じがです(原田ユキ 64歳・下北手)

ガーデニング初心者二年目の春。昨年はせっかく買ってきたお花を枯らして失敗してしまいました。今年はずっといじるんなお花を植えてみようかと頑張っています。土いじりって楽しいですよ(藤井美紀 32歳・桜が丘)

今、バスの発着は秋田駅が中心ですが、駅までの道のりが遠いかたも多いはず。例えば、国道の交わる茨島交差点

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。
☎(866)2034 FAX(866)2287

新屋町 厄払・年祝祭

昔の仲間と思い出話で盛り上がりました

4月29日(日)、新屋の日吉神社で行われた「厄払・年祝祭」。この行事は、新屋町に大正15年から伝わり、県外に移り住んだ人も、この行事のためにわざわざ帰郷するほど地元に着しています。今回で76回を数え、厄年33歳の女性と42歳の男性、それに長寿を祝い、数え年で61(還暦)・77(喜寿)・88(米寿)・99(白寿)歳の男女、約200人が

集まりました。

毎年、42歳の男性が実行委員を務め、準備をするのも昔からのしきたりです。祭事では、威勢のいい獅子舞や神楽を舞ったり、宮司が一人ひとりの名前を読み上げ無病息災を願いました。

式の最中は、終始、緊張感をただよわせていたみなさんでしたが、厄払・年祝祭を終え、久しぶ

りに会った昔の仲間たちと思い出話に花を咲かせていました。



獅子舞で一人ひとりの厄を払います